

交野市教委ニュース

第172号（令和4年12月7日発行）

天の川学園(岩船小学校・藤が尾小学校・私市小学校・第四中学校)

小中一貫教育の取組み

11月16（水）天の川学園（岩船小学校・藤が尾小学校・私市小学校・第四中学校）において交野市立小・中学校の教職員を対象とした公開授業が行われました。新型コロナウイルス感染症防止の観点から、対面とオンラインのハイブリッドでの授業参観を実施し、交野市立全小・中学校の全教職員が参加しました。

各校の公開授業の様子



小学校6年生

「わたしたちの広島修学旅行」



中学校1年生

「『平和な未来』を実現するために」



小学校2年生と4年生

「『漢字先生』になって、漢字を紹介」



小学校3年生

「はんで意見をまとめよう」

全体会・講演の様子



公開授業後の全体会では、天の川学園における小中一貫教育の取組みが報告され、交野市の全ての教職員が共有しました。また、全体会後には、京都市教育委員会参与の初田幸隆氏に、「資質・能力でつなぐ小中一貫教育」と題し、ご講演いただきました。

講演の中では、「これからを生きる子どもたちは『答えのない問い』に立ち向かっていくこと」「思春期の低年齢化」「『指導内容を中心としたカリキュラム』から『資質・能力を中心としたカリキュラム』へ学びの転化」などについてデータや資料を示しながら、お話しいただきました。

講演の内容を生かしながら、めざす子どもの資質・能力の具体化を図り、授業の流れの中に、育てようとする資質・能力が身につく場面をどのように設定するか等の観点も踏まえた授業改善の取組みを各学園で共有し、進めていきます。